

## 1-(7) 教職員が子どもに向き合える体制づくりと力量の向上

## I 教育振興基本計画の記述(要旨)

- 多様化する教育ニーズへの対応に追われるなど、学校現場の負担が大きくなっているとの指摘があり、教職員がしっかりと子どもに向き合える体制づくりが課題となっている。
- 子どもを取り巻く課題の多様化や、ベテラン教員の大量退職期の到来などにより、地域との信頼関係を築きながらより良い教育を実現するプロフェッショナルとしての教職員の力量向上が今後ますます重要となる。
- 特に震災により被災した子どもたちに対して中長期的な心のケアやきめ細かな対応を行う体制づくりが必要。

## II 主な取組状況(事業実績・関連指標)

## ○ 学校事務の改善と効率化

学校間事務連携事業/校務支援システム導入推進

## ■ 学校教職員の在校時間の推移

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
学校教職員の正規の勤務時間外の在校時間 (1人あたり月平均時間)	小学校	33.1	35.0	36.7	37.3	38.2
	中学校	59.2	64.3	65.5	66.8	66.9
	高等学校・中等教育学校	41.1	43.6	44.9	46.1	47.2

※ 教職員課資料より、集計対象は教育職員(校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習教諭、実習助手、常勤講師)

## ○ 教職員の意欲や力量の向上

教員の授業力向上のための研修/いきいき教員づくり研修構想

	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
	本数	受講者数	本数	受講者数	本数	受講者数	本数	受講者数	本数	受講者数
基本的な研修	37	2,274	42	3,356	44	3,631	41	3,735	39	3,596
基本的な研修1	16	929	16	961	16	1,100	14	1,237	14	1,244
基本的な研修2	8	620	9	832	9	833	9	828	9	835
基本的な研修3	10	682	8	1,057	19	1,698	18	1,670	16	1,517
基本的な研修4	3	43	9	506	-	-	-	-	-	-
授業づくり研修等	45	0	44	2,027	45	2,570	46	2,455	46	2,814
授業づくり研修1	20	-	20	1,011	21	1,253	22	1,206	23	1,433
授業づくり研修2	13	-	13	519	13	741	13	775	12	847
トピック研修	12	-	11	497	11	576	11	474	11	534
合計	82	2,274	86	5,383	89	6,201	87	6,190	85	6,410

※ 23年度は震災の影響により一部の研修を中止